

■ 労使コミュニケーションについて

- 労働組合の組織率の低下は、**現状に労働組合という仕組みが合わないのではないか**
- ヨーロッパでは労働組合の役割を拡張する動きもあり、制度や仕組みを変えていく中でどのように幅広い労働者をカバーしていくかを考える必要がある
- 労働組合で活動する人自身が意欲を持って取り組むことが重要であり、そのためにも**使用者側、労働者側ともにインセンティブをつけることはできないか**
- 労働組合の役員などなり手がいない問題は現実としてある。ただ、**そこで出会った人脈や得られる得難い経験はその後の職場で生きてくるので、若い人たちにPRできると良い**
- **フリーランス・個人事業主などへの業務委託契約が増加している。法律に守られないゆえに、使い捨てされ泣き寝入りするしかない労働者も増加しているのではないか**
- 中小企業において、**労使コミュニケーションの協議会を立ち上げ、その中で36協定などについて確認していく、といった仕組みを都が先行してできないか**
- 中小企業の多くでは、**過半数代表が有効に機能していなかったり、従業員の関心が薄いといった課題があり、こうした実態を十分に踏まえる必要がある**
- **良好な労使関係を構築している好事例を、都として周知していくことができないか**
- 中小企業においては、**36協定という法律に基づく定めを超えて働くことが、きちんとした労使コミュニケーションに基づかずに行われている実態があると考えられる**
- 労働組合や過半数代表に捉われず、**1人でも異議を唱えられるような組織づくりを大事にしている。大企業の枠組みを、中小企業が使えていないという意見には違和感がある**
- 労働組合が無くても、**経営者と社員が直接話したりすることで機能している会社はある。また、コミュニケーションが取れている企業については、離職率は低いと感じている**
- **フリーランス等、伝統的な労働組合以外の形のものにも、類似の機能を政策的に認めていくべきという議論がある。憲法や独禁法との関係もあるが、都として現状を分析し、サポートや情報提供ができるか**

■ 手取り時間創出・エンゲージメント向上について

- 人的資源に限られる中小企業においては、**実際の制度構築や運用にあたって様々なハードルが想定される**。各企業の実情に沿った柔軟な運用を図り、**手続や経費面などの負担がより少ない制度**にしてほしい

■ 賃上げについて

- **労務費の増加や価格転嫁の困難さに対する切実な声**が寄せられており、昨年度の有識者会議の議論をもとに都が具体的な支援策を講じたことは評価できる
- 人手不足が特に深刻な**医療、介護分野では賃金引上げや処遇改善が不可欠だが、労使間の取組だけでは限界があり**、今後も**業界別人材確保強化事業などの公的な支援策の充実・強化が必要**
- 中小企業は、**大企業の「何%」や「春闘」といった言葉とは違う物差しが必要**。闘うのではなく、分け前を増やすために**どうやって労働者と経営者が力を合わせていくか、事例を発信していくことが大事**
- 賃上げをしたくてもその分の**値上げ交渉が困難**という状況は続いており、**特に製造業の孫請け**からはいまだにそのような話を多く受けている

■ 障害者雇用について

- 障害者を雇用する意欲があっても、**体制整備や情報不足などの課題に直面している企業が少なくない**。今年度創設の奨励支援について、**中小企業が最初の一步を踏み出せるよう情報提供を行っていく**
- **現在、未就労の障害者にどのようにして就業いただくか、また自己実現や自己達成感をどう感じてもらうかについて、長い目で見て循環を作らないといけない**

■ カスタマー・ハラスメントについて

- 現時点では何から着手すべきか分からず戸惑う中小企業も少なくなく、相談窓口の設置や奨励金は心強い。支援策の周知を図り、**各業界団体のカスハラ防止対策を後押ししていく**

■ デジタルについて

- デジタルはあらゆる施策の根幹。中小企業の人材確保を支援するため、双方向のデジタルプラットフォームを構築できないか。プッシュ型支援やマッチングなど、都が各支援機関と一体になって動く音頭を取ってほしい

■ PDCAサイクルについて

- 5年度の事業実施状況については概ね計画通りに実施されているが、計画通り進んでいないものについては今後の会議の中でも確認していきたい
- 前回会議の意見に対して、東京都としての考え方を示してほしい
- PDCAを回した結果、「スクラップアンドビルドを行った」、「問題点を踏まえ今回こういう施策を行った」など、令和5年度実績と令和7年度計画の関連性を示していくことが重要
- Checkの部分について、計画通りに実行したというチェックにはなっているが、効果の面について踏み込んでいない。重要施策だけでも良いので検証してほしい
- 施策目標について、事業によってはアウトプット目標しか書けないものもあるが、アウトカム目標が行政施策推進には重要
- アウトプットも重要だが、質やレベル、意識も含めたアウトカムをどれだけ向上させたかが重要な視点
- 予算が拡充された施策に関しては、必要としている方に利用してもらえるよう積極的な周知と認知度向上に努めることが重要
- 中長期的な達成目標を示し、そのためにこの単年度施策を行う、という整理をしてほしい